

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	824 情報教育振興事業						担当部課	教育局総合教育研究所
予算科目	01-100102-14						担当部課 係名	
市長公約								
戦略プラン							新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	児童・生徒の情報活用能力の育成を図るため、学校ICT教育推進委員に対する研修会等を通じ、本市全体の情報教育の水準向上を目指す。
概要 (取組内容)	市内の学校に勤務する教職員の中から学校ICT教育推進委員を32名選出し、研修会を定期開催する。また、総合教育研究所職員や学校ICT教育推進委員が、文部科学省等が開催する外部研修会へ参加することを通じ、他自治体の状況等に関する見識を深めるとともに、本市からの外部発信も併せて実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,211	1,997	1,997	
	決算額	(千円)	2,397	2,467	1,093	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,397	2,467	1,093	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,838	2,788	3,832	3,474	3,474	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	6.00	30.00	175.53	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	感染症拡大防止や働き方改革の観点から各委員に対する集合研修の実施が困難であったが、オンライン配信を活用して研修機会を確保するとともに、重要なテーマである学習者用端末を使用した授業実践についても、みどりの学園における授業参観の機会を確保し、各委員の知識・技能の向上を図った。	
成果	主に次の事業を実施し、情報教育に関する知見を深め、その成果を学校現場へ還元した。学校ICT教育推進委員32名に対し、配信による定期研修及び集合研修1回を実施した。全日本教育工学研究協議会全国大会に、総合教育研究所職員3名が参加した。つくばチャレンジングスタディや学習者用端末に関するリーフレットを作成、配付した。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症拡大防止や働き方改革の観点から学校ICT教育推進委員に対する集合研修や学校間を移動する機会の削減が求められており、各委員が活躍する場が十分に確保できていない。また、ICT機器の利活用に対する理解や利活用機会の確保について、学校間格差が生じている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	市内の全学校において、学習者用端末等のICT機器を利活用した教育の推進に対する理解が共有され、学校間における利活用機会の格差が生じないよう、学び推進課と連携して計画指導訪問や校長会等を通じた支援、周知等を実施していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	825 小中学校プレゼンテーションコンテスト事業					
予算科目	01-100102-24			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒
目的	プレゼンテーションコンテストの開催を通じて、児童・生徒の発信力や表現力の向上を図るとともに、「つくば次世代型スキル」を広く周知する。
概要 (取組内容)	つくばスタイル科での学習成果を児童・生徒がスタディノートを使用してまとめ、電子黒板等に映し出してプレゼンテーションを行う。校内審査を経て選出された学校代表作品によって、決勝大会を実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	344	328	328	
	決算額	(千円)	56	122	20	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	56	122	20	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,425	1,382	1,899	1,725	1,725	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	10.00	81.06	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	学びの場にプレゼンテーションの機会が多く提供されたことで、児童・生徒の発信力や表現力の向上を図ることができた。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から決勝大会をオンライン方式による開催へ変更した。これにより、市内全ての学校において大会の様態を視聴することが可能となり、新しい開催スタイルの可能性を感じた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	826 ICT機器・ネットワーク・ホームページの維持管理事業					
予算科目	01-100102-14			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	学校現場におけるICT機器の利活用環境を維持し、業務の効率化を図る。
概要 (取組内容)	総合教育研究所及び学び推進課の公式ウェブサイト、つくば市教育用ポータルサイトの維持管理を行う。 学校現場で運用されるネットワーク機器、コンピュータ端末等に関するヘルプデスク機能を担う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	968	818	818	
	決算額	(千円)	583	1,004	1,079	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	583	1,004	1,079	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,965	4,897	2,312	2,188	2,188	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	60.00	110.59	60.00	60.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学校 I C T 指導員（任期付短時間勤務職員）3名の任用が維持された。	
成果	主に学校 I C T 指導員が、学校からの問い合わせに対する回答、要請に基づく訪問等を随時実施した。総合教育研究所及び学び推進課の公式ウェブサイト、教育用ポータルサイトの維持管理を実施した。学校現場での I C T 機器利活用をサポートする会計年度任用職員として G I G A スクールサポーター 5 名を任用した。（※予算は、小学校費及び中学校費の I C T 教育推進に要する経費に各々計上。）	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	827 SDGsシールコンテスト事業					
予算科目	01-100102-14			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					06安全な水とトイレを世界中に	
					07エネルギーをみんなにそしてクリー	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒
目的	SDGs（持続可能な開発目標）をテーマとした、シールデザイン・アニメーションのコンテスト開催を通じて、その理念を児童・生徒、保護者、地域等に向けて周知していく。
概要 (取組内容)	市内の児童・生徒がSDGsの17の視点をテーマに作成したシールデザイン及びアニメーションのコンテストを開催し、優れた作品に対する表彰や優秀作品の学校内外での掲示を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	248	85	85	
	決算額	(千円)	80	85	65	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	80	85	65	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,126	2,060	1,932	1,725	1,725	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	3.00	10.00	94.47	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	令和2年度は、シールデザイン部門5,309作品、アニメーション部門251作品の応募があり、児童・生徒のたくさんの想いが詰まった作品が集まった。受賞作品は、当所が開設するウェブサイト「つくばキッズ」内にて公開した。また、本コンテスト開催と併せて本市独自の教科である「つくばスタイル科」においても、SDGsの理念を理解するための単元を設定し、教職員及び児童・生徒への周知、理解を図った。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	828 つくばスタイル科の振興事業					
予算科目	01-100102-24			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					06安全な水とトイレを世界中に	
					07エネルギーをみんなにそしてクリー	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒及び教職員
目的	各学園において本市独自の教科である「つくばスタイル科」の取組が円滑なものとなるよう支援する。
概要 (取組内容)	市内の教職員をメンバーとする「つくばスタイル科ワーキンググループ」を編成し、単元プランの作成・見直しを実施するとともに、その成果を「つくばスタイル科単元プラン集」として取りまとめ、本教科で実施すべき内容を各学校へ周知する。また、「環境かるた大会」の開催を通じ、児童・生徒の環境への意識向上を図る。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,666	1,149	1,149	
	決算額	(千円)	2,302	1,371	577	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,302	1,371	577	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,131	2,060	1,455	1,385	1,385	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	10.00	38.36	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	ワーキンググループの研修会を通じて単元プランの見直しを随時実施し、学習内容を洗練した。つくばスタイル科の授業に各種専門家の講演等を取り入れ、学習内容の充実を図った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度の「環境かるた大会」は開催を中止した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	829 教員のICT活用指導力向上研修事業					
予算科目	01-100102-26			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	市内の教職員に対し、ICTの効果的な活用のための研修を行うことで、授業力や実践力の向上を図る。
概要 (取組内容)	各学校から選任されたICT担当の教職員を対象として、ICT機器の効果的な活用のための悉皆研修を設定し、実施する。また、各学校からの随時の要請に応じ、情報担当指導主事や学校ICT指導員の訪問による研修を実施する。併せて、研修に必要なICT機器を整備する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	2,204	1,214	1,214	
	決算額	(千円)	2,203	2,204	2,204	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,203	2,204	2,204	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,539	3,515	2,683	2,503	2,503	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.35	0.35	0.35
		正職員時間外勤務	(時間)	4.00	50.00	123.34	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び働き方改革の観点から悉皆研修をオンライン形式で実施した。	
成果	各校1名（教務主任又は情報教育担当者）を対象した悉皆研修として、5月14日に学校ICT教育研修講座を実施し、教職員の授業力や実践力の向上を図った。また、各学校からの要請に応じ、随時の訪問研修を実施した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	830 教職員研修補助事業					
予算科目	01-100102-26			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	教職員の自己研修や共同研修に必要な費用を補助し、教職員の資質向上を図る。
概要 (取組内容)	各校に勤務する教職員が専門的知識を養うために実施する自己研修や共同研修について、その費用を補助する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,000	2,450	2,450	
	決算額	(千円)	2,985	2,989	2,990	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,985	2,989	2,990	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,118	2,035	1,424	1,360	1,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	25.72	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講師を招いての集合研修や外部研修会への参加の機会は減少したが、主に研修用図書や研修用教材を使用した個人研修や校内研修を通じ、各教職員の専門的知識の向上、指導法・授業力・実践力の向上等が達成できた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点及びオンライン形式の研修が普及したこと等により、今後は外部講師の招聘や外部研修会への参加等の機会が減少することが見込まれ、学校及び教職員に対する予算の配当方法や執行のあり方の見直しが必要。
改善目標	学校及び教職員に対する予算の配当方法及び執行のあり方について、効果的な方法を検討する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	831 教職員研修事業					
予算科目	01-100102-26			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	市内の教職員に対し、学級経営等に関する悉皆研修及び特別研修等を実施し、教職員として求められる資質・能力、授業力、実践力等の向上を図る。
概要 (取組内容)	研修講座の実施（悉皆研修、特別研修講座等）

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,341	788	788	
	決算額	(千円)	1,141	628	131	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,141	628	131	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,676	5,452	372	365	365	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	12.00	10.00	12.75	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	校内調整が難しい小規模校への配慮や働き方改革の観点から他の学校行事等との日程調整を行い、参加する教職員の負担軽減を図った。	
成果	主に次の研修を開催した。悉皆研修2講座（学級経営研修講座、美しい日本語で歌おう研修講座）、特別研修講座（ISAK研修「学校経営力向上講演会」）、特別希望研修講座（「プログラミングを音楽の授業に取り入れよう」） 他	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	832 教育に関する調査・研究事業					
予算科目	01-100102-26			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒、教職員
目的	児童・生徒の学力、意識等の変容を捉えるとともに、本市の教育による児童・生徒、教職員の変容等を明らかにする。
概要 (取組内容)	アンケートや各種調査を行い、児童・生徒の学力や意識等の変容を捉える。 各学園での教育実践の取組や教職員、児童・生徒の意識について、その変容を調査する。 調査によって明らかとなった本市の教育の成果等を、広報誌やホームページ等を通じて、保護者や地域、全国に向けて発信する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	396	149	149	
	決算額	(千円)	389	260	249	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	389	260	249	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,133	2,060	75	93	93	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	6.00	10.00	2.55	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和2年度は、つくば市としての取り組みであるSDGsへの意識調査や実施状況調査、教職員の情報活用能力調査等を行い、本市の目指す教育への取組状況の把握に努めた。	
成果	本市が取り組むSDGsに対し、教職員の意識を高めることを通じて教育課程内においても積極的实践への啓発を行うことができた。新学習指導要領の柱のひとつとなる情報活用能力育成の現状把握ができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	833 小中一貫教育推進体制の整備事業					
予算科目	01-100102-26			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	本市の小中一貫教育の理念を教職員に周知し、理解を深める。
概要 (取組内容)	教職員研修を通じて、小中一貫教育への理念の平準化を図る。小中一貫教育全国サミットに参加し、見識を広げるとともに本市の小中一貫教育の成果について発表する。本市の小中一貫教育に関するパンフレットや資料等を作成し、教職員や視察者に取組と成果を広報する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	320	191	191	
	決算額	(千円)	543	162	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	543	162	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,133	2,060	75	93	93	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	6.00	10.00	2.55	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から小中一貫教育全国サミットの開催が中止となった。また、市内の教職員に対する小中一貫教育の周知については、計画指導訪問等の学校訪問時に実施した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	834 つくば市総合教育研究所維持管理事業					
予算科目	01-100102-26			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	総合教育研究所所属職員及び利用者
目的	研修会場及び学校現場のICT機器に関する諸業務を所管する部署としての総合教育研究所の維持管理
概要 (取組内容)	施設の修繕及び維持管理に関する各種業務の委託（電気保安管理、消防設備点検、施設警備、敷地内清掃、植栽維持管理、貯水槽清掃等）、総合教育研究所内で使用する情報機器の購入・賃借等に関する契約の締結他

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	9,584	7,714	7,714	
	決算額	(千円)	13,251	14,437	8,738	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,205	14,391	8,738	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	46	46	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,074	4,823	3,558	3,474	3,474	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	54.00	30.00	64.29	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	(%)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	施設修繕や維持管理に関する各種業務委託を実施し、安全で使いやすい施設環境を維持した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	835 小学校事務用パソコン整備事業					
予算科目	01-100201-17			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）に勤務する教職員
目的	情報機器の整備を通じて教職員の事務の効率化及び軽量化を図るとともに、校務の情報化を推進する。
概要 (取組内容)	校務用コンピュータ、センターサーバ、複合機、印刷機、校務支援システム等の整備・運用

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	65,954	76,134	76,134	
	決算額	(千円)	53,233	62,896	58,952	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	53,233	62,896	58,952	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,218	2,837	3,147	2,979	2,979	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.42	0.42	0.42
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	50.00	118.31	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学級数増に伴う教職員の増加に対応するため、継続的に人員配置を把握し、校務用コンピュータ端末調達に関する予算の確保及び端末の適正配置を行った。
成果	校務用コンピュータ端末の配備を拡充した。 令和3年1月から校務支援システムの運用を開始した。
課題	業務 全33校の情報機器整備に関する業務のすべてが総合教育研究所の所管とされており、学校からの要望の把握、導入機器の仕様検討、契約事務等に関する業務の内容が極めて複雑化、専門化している。 各業務の主担当が他部署への異動や退職をした場合、円滑な業務遂行が不可能になる可能性が高い。
	組織、予算等 今後当面は、児童数の増加や学級編制基準の改正に伴い、教職員の継続的な増加が見込まれる。 教職員が円滑に校務を遂行できるよう、特に校務用コンピュータ端末を十分に配備、活用できる水準の予算確保が求められる。
改善目標	校務用コンピュータ端末の配備拡充と校務支援システムの効率的な運用等により、引き続き校務の効率化及び軽量化を図る。また、教育局各課の業務の効率化及び軽量化にも取り組んでいく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	学校現場における校務負担の軽減及び校務の情報化に関する需要は極めて高く、今後も情報機器の整備を通じて更なる推進を図る必要があるため。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	836 中学校事務用パソコン整備事業					
予算科目	01-100301-17			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）に勤務する教職員
目的	情報機器の整備を通じて教職員の事務の効率化及び軽量化を図るとともに、校務の情報化を推進する。
概要 (取組内容)	校務用コンピュータ、センターサーバ、複合機、印刷機、校務支援システム等の整備・運用

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	31,266	35,572	35,572	
	決算額	(千円)	24,311	27,664	26,880	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	24,311	27,664	26,880	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,218	2,837	3,147	2,979	2,979	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.42	0.42	0.42
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	50.00	118.31	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学級数増に伴う教職員の増加に対応するため、継続的に人員配置を把握し、校務用コンピュータ端末調達に関する予算の確保及び端末の適正配置を行った。
成果	校務用コンピュータ端末の配備を拡充した。 令和3年1月から校務支援システムの運用を開始した。
課題	業務 全16校の情報機器整備に関する業務のすべてが総合教育研究所の所管とされており、学校からの要望の把握、導入機器の仕様検討、契約事務等に関する業務の内容が極めて複雑化、専門化している。 各業務の主担当が他部署への異動や退職をした場合、円滑な業務遂行が不可能になる可能性が高い。
	組織、予算等 今後当面は、生徒数の増加や学級編制基準の改正に伴い、教職員の継続的な増加が見込まれる。 教職員が円滑に校務を遂行できるよう、特に校務用コンピュータ端末を十分に配備、活用できる水準の予算確保が求められる。
改善目標	校務用コンピュータ端末の配備拡充と校務支援システムの効率的な運用等により、引き続き校務の効率化及び軽量化を図る。また、教育局各課の業務の効率化及び軽量化にも取り組んでいく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	学校現場における校務負担の軽減及び校務の情報化に関する需要は極めて高く、今後も情報機器の整備を通じて更なる推進を図る必要があるため。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	837 小学校ICT教育推進事業					
予算科目	01-100202-17			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約	36			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）に在籍する児童
目的	I C T機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現し、子供たちがこれからのグローバル社会で活躍するために必要な「つくば次世代型スキル」や「情報活用能力」を育む
概要 (取組内容)	小学校及び義務教育学校（前期課程）における教育用コンピュータ（児童1人につき1台整備される学習者用端末を含む）、電子黒板、学習支援システム等の整備

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	122,620	312,389	312,389	
	決算額	(千円)	134,603	138,754	563,702	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	134,603	138,754	130,464	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	433,238	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,193	2,837	5,367	5,019	5,019	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.72	0.72	0.72
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	50.00	191.63	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	教育用コンピュータ1台あたりの児童数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.5	5.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	8.2	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」に基づき、各事業を実施し、主に次の成果を得られた。市長公約である「児童1人当たり1台の教育用コンピュータ端末の配備」が完了した。ICT機器の円滑な運用を担保するため、校内ネットワークの高速化に関する機器整備を実施した。教育用コンピュータ端末の円滑な運用に不可欠な充電保管庫を全普通教室へ配備することができた。	
課題	業務	教育用コンピュータ端末の整備を始め、全33校のICT機器整備に関する全業務が総合教育研究所の所管とされており、学校からの要望の把握、導入機器の仕様検討、契約事務等に関する業務の内容が極めて複雑化、専門化している。担当者が異動や退職をした場合、円滑な業務遂行が困難となる可能性が高い。
	組織、予算等	今後児童数が増加していく中で、学校現場のICT機器活用を十分にサポートするためには、教育用コンピュータ端末、電子黒板、学習支援ソフトウェア等の調達に必要な予算の確保に加え、専門的な知見を有する常勤等職員や会計年度任用職員（ICT支援員等）の継続的な配置が必要不可欠である。
改善目標	人的資源（学校ICT指導員、ICT支援員等）の任用に関する予算の確保を継続して要求していく。学校現場において児童・生徒間の公平性が十分に担保された機器調達が可能な予算の確保を図る。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	児童数の増加に伴うICT機器、ソフトウェア等の調達に関する事業規模の拡大が不可避であり、また、これらを円滑に運用するために必要なネットワーク環境の整備費用、ランニングコスト等の大幅な増加が見込まれるため。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	838 中学校ICT教育推進事業					
予算科目	01-100302-17			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約	36			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）に在籍する生徒
目的	I C T機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現し、子供たちがこれからのグローバル社会で活躍するために必要な「つくば次世代型スキル」や「情報活用能力」を育む
概要 (取組内容)	中学校及び義務教育学校（後期課程）における教育用コンピュータ（生徒1人につき1台整備される学習者用端末を含む）、電子黒板、学習支援システム等の整備

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	74,433	154,826	154,826	
	決算額	(千円)	59,548	69,831	316,866	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	59,548	69,831	77,013	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	239,853	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,193	2,837	4,635	4,339	4,339	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.62	0.62	0.62
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	50.00	170.60	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	教育用コンピュータ1台あたりの生徒数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.5	5.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	8.2	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」に基づき、各事業を実施し、主に以下の成果を得られた。市長公約である「生徒1人当たり1台の教育用コンピュータ端末の配備」が完了した。ICT機器の円滑な運用を担保するため、校内ネットワークの高速化に関する機器整備を実施した。教育用コンピュータ端末の円滑な運用に不可欠な充電保管庫を全普通教室へ配備することができた。	
課題	業務	教育用コンピュータ端末の整備を始め、全16校のICT機器整備に関する全業務が総合教育研究所の所管とされており、学校からの要望の把握、導入機器の仕様検討、契約事務等に関する業務の内容が極めて複雑化、専門化している。担当者が異動や退職をした場合、円滑な業務遂行が困難となる可能性が高い。
	組織、予算等	今後生徒数が増加していく中で、学校現場のICT機器活用を十分にサポートするためには、教育用コンピュータ端末、電子黒板、学習支援ソフトウェア等の調達に必要な予算の確保に加え、専門的な知見を有する常勤等職員や会計年度任用職員（ICT支援員等）の継続的な配置が必要不可欠である。
改善目標	人的資源（学校ICT指導員、ICT支援員等）の任用に関する予算の確保を継続的に要求していく。学校現場において児童・生徒間の公平性が十分に担保された機器調達が可能な予算の確保を図る。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	生徒数の増加に伴うICT機器、ソフトウェア等の調達に関する事業規模の拡大が不可避であり、また、これらを円滑に運用するために必要なネットワーク環境の整備費用、ランニングコスト等の大幅な増加が見込まれるため。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	839 幼稚園事務用情報機器整備事業					
予算科目	01-100401-18			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	幼稚園に勤務する教職員
目的	情報機器の整備を通じて園務の効率化及び軽量化を推進する。
概要 (取組内容)	複合機及び印刷機の整備

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,298	2,676	2,676	
	決算額	(千円)	2,510	2,368	2,162	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,510	2,368	2,162	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	731	679	732	680	680	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	0.00	21.03	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	複合機及び印刷機の調達により、教職員の園務負担を軽減した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—